

一期一会

令和5年度 岡崎市立恵田小学校

No.3 校長室だより

～ 未来へ うけつぐ ～

校長室でこの文書を考えていると、聞こえてきます。

「ソーレ ソーレ ソーレ ソーレ ファイト ファイト ラスト ラスト」

自分の記録に挑戦して泳ぐ仲間を、懸命に応援する声です。6年生6人にとって4年生からずっと頑張ってきた水泳部。いよいよ集大成となる最後の大会における練習が続いています。学校内を回っていくと、何やら楽しそうな声が聞こえてきます。「キーホルダー作り」に「仲良しドッチボール」に「ゴムカーレース」に「新聞紙玉入れ?」。友達や先生と過ごす、楽しい時間が流れています。

7月7日七夕の日。教頭先生が用意して下さった笹に、恵田っ子の願いが込められた短冊がカラフルに飾られました。

「夏休みにずっと欲しかったものが買ってもらえますように」子どもらしい願いごとに思わず笑顔になりました。「今年は最後の大会。絶対に水泳大会で優勝できますように」挑戦する決意の願い、凛々しい恵田っ子の顔が浮かびました。ふと、こんな願いが込められた短冊に足が止まりました。1つだけではありません。

「戦争がどうか一日もはやくおわりますように」

「地球上から戦争がなくなりますように」

私達のこの当たり前の毎日が、どれだけ平和で幸せであるかを実感します。恵田っ子達も子ども達なりに、苦しんでいる人達、悲しんでいる人達を思い、平和への祈りを捧げていました。令和5年度の1学期が明日終了します。コロナ禍を乗り越えてきた恵田っ子達と共に、全職員が「迷ったら恵田っ子達のために」を胸に最善を尽くしてきました。迷うこともたくさんありましたが、その時々、保護者の皆様・地域の皆様に支えて頂き温かい言葉をたくさん頂きました。本当にありがとうございました。夏休みを過ごした子ども達は、きっと体も心も大きくたくましく成長しているはずです。8月29日の始業式。42人の元気一杯の恵田っ子に会えることを心より願っています。1学期、本当にありがとうございました。



一つ一つの思い出が、みんなの宝物になりますように

今年度も地域講師の皆様にご指導を受けながら、実りの季節において様々な体験をさせて頂くことができました。キーウイは日に日に大きくなっています。ぶどうハウスでは、傘をかけたシャインマスカットが風に揺れています。学校田の稲はまるで緑の絨毯のようです。過酷な暑さの中でも生長していく自然の姿は、いつも私達にたくさんの事を教えてくれます。

